

2024年3月4日
小田急バス株式会社

～ 環境にやさしく より快適に ～
大型電気バス(EVバス)の運行を開始
～ 3月16日運行開始予定 ～

小田急バス株式会社（本社：東京都調布市 社長：早川 弘之）では、2024年3月から当社では初となる大型電気バス（以下、「EVバス」）の運行を開始します。

EVバスは走行中のCO₂や大気汚染物質の排出がなく環境負荷が大きく抑えられるため、将来に向けたカーボンニュートラル実現に向けた第一歩となります。また、走行中の騒音や車内振動等も従来の車両と比べ非常に少なく、より快適にご利用いただけるものと考えています。

EVバスへの充電については、導入営業所に新たに急速充電器（1基）を設置したほか、充電量等の遠隔管理、把握が可能となる関西電力株式会社のエネルギーマネジメントシステム（以下、「EMS」）も併せて導入しました。EMSは建物を含めた敷地全体の使用電力を考慮しながら、運転計画に合わせて自動で充電量を制御することが可能であり、充電による大幅な使用電力上昇を抑えコスト抑制を図ることが期待できます。

また、EVバスは外部給電器を接続することで車両に蓄えている電力を外部へ供給することができるため、今後は緊急時の非常用電源供給場所（スマートフォンなどの充電スポットなど）として、また運行管理継続のための営業所での非常用電源としての利用も検討してまいります。

導入車両および運行概要については以下のとおりです。



《導入車両》



《充電設備》

記

1. 導入車両 ※数値はメーカーカタログ値

| | |
|----------|-----------------------------|
| メーカー・車種 | BYD製 K8 |
| 全長×車幅×車高 | 10,500 mm×2,500 mm×3,360 mm |
| 乗車定員 | 81人 |
| 航続距離 | 220 km（満充電、冷房起動時） |
| バッテリー容量 | 287kWh |
| 充電時間 | CHAdeMO規格 約6時間（50kW充電出力時） |

2. 運行概要

(1) 運行開始日

2024年3月16日（予定）

※変更となる場合があります。

(2) 導入営業所および台数

武蔵境営業所 2台

(3) 運行エリア等

武蔵野市、三鷹市、調布市ほか

《主な運行系統》

【鷹54】三鷹駅～杏林大学病院前～仙川

【鷹56】三鷹駅～神代植物公園前～調布駅北口 ほか

※EVバスの運行便、運行時刻等の案内は致しかねますのでご了承ください。

3. 参 考

関西電力株式会社 EVバスパッケージサービス

<https://sol.kepco.jp/electricbus/>

4. お問い合わせ

小田急バスお客さまセンター

電話 03-5313-8330（平日10時～16時）

以 上